

5.7 6方バルブのロータシールとステータの交換

オートサンプリング部の注入量の再現性低下やニードルからの液漏れ発生の場合には、6方バルブ（試料注入バルブ）のロータシール、ステータを確認し傷がある場合には交換してください。

【用意するもの】

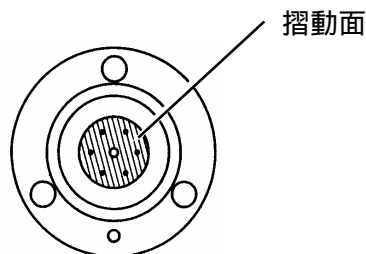
ロータシール	(品番：016415)	必要数
ステータ	(品番：016451)	必要数
両口スパナ 8×10mm	(品番：008280)	1個 付属品
両口スパナ 1/4"×5/16"	(品番：008308)	1個 付属品
六角レンチ 3mm	(品番：008291)	1個 付属品
ビーカ		1個
蒸留水またはエタノール		適量
抵抗管		1個

【手順】

- 1) ポンプ部の送液を停止します。
- 2) カラムが取り付けられている場合は取り外し、抵抗管を取り付けます。
- 3) 系内の溶媒を蒸留水またはエタノールに置換します。
- 4) 両口スパナを用いて、6方バルブの2、3、5、6番ポートに接続されている配管（サンプルループ以外）を取り外します。
- 5) 六角レンチを用いてステータを固定している3本のボルトを取り外します。



- ・ ボルトは均等に緩めてください。



6方バルブステータ（品番：016451）

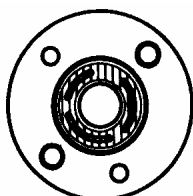
5.7 6方バルブのロータシールとステータの交換

- 6) ステータをバルブボディから取り外し、ステータの摺動面を確認します。目視で確認できる傷がなければ交換する必要はありませんが、傷がある場合には新品のステータと交換します。
- 7) 傷がない場合は、取り外したステータを蒸留水またはエタノールが入ったビーカーに浸し、超音波洗浄します。



- ・ ステータを交換する場合のサンプルループの取り外しは、一旦バルブボディにステータを取り付けて行ってください。

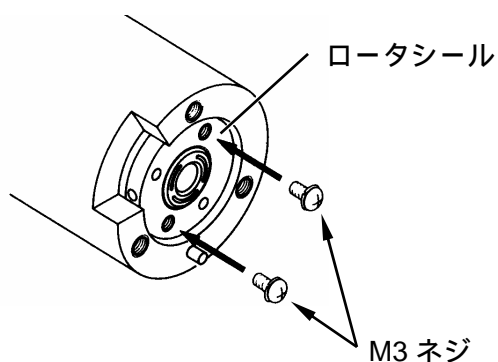
- 8) ロータシールを取り外します。



6方バルブロータシール（品番：016415）



- ・ ロータシールが取り外しにくい場合には、ロータシール面の穴に M3 のネジ 2本をねじ込むと簡単に取り外せます。

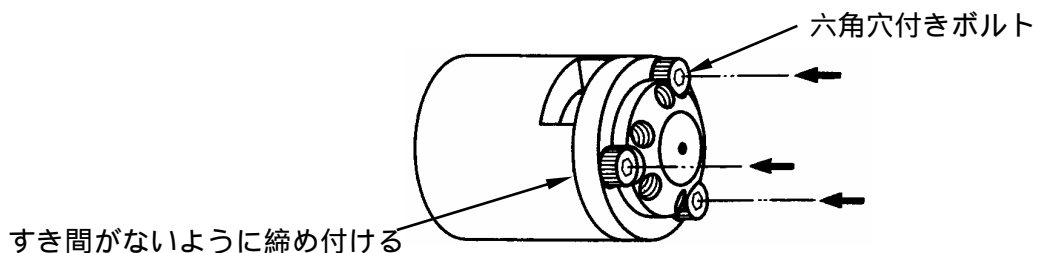


5.7 6方バルブのロータシールとステータの交換

9) 新しいロータシールを取り付けます。

この時、ロータシールの突起部がステータ側になるように取り付けます。

10) ステータを取り付け、ステータとバルブボディ間に隙間ができないよう3本のボルトで均等に締め付けます。



11) 両口スパナを用いて各ポートに配管を取り付けます。

